

行雲流水

No. 3 5 令和3年4月29日発行

生徒の未来を創る

校長 寒河江 正人

保護者の皆様、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。
20年振りの本校勤務。再出発の4月は、長かったような、あっという間だったような。
神町中の生徒が本来もっている「エネルギー」は「**こうだったよなぁ。**」と思い出しながら、
喜びに心を満たしつつ、働いております。幸せ至極であります。ありがとうございます。

さて、今週は「**フリー授業参観**」を**3日間**設定させていただきました。ポイントは、3つ。

- 1 わが子の「**学ぶ姿**」を見てみたいと思う保護者の機会を保障すること。
- 2 コロナ禍の状況下にあるので、決して「**強制はしない**」こと。
- 3 参観の「**日数・時間数**」を増やすことで「**選択の幅**」を増やすこと。

どなたも「**密が生じないように、静かに分散した参観**」にご配慮・ご協力くださいました。

初日、参観に来てくださった保護者の方々、何人かに「**ごくろうさまです。おいそがしいところ、お越しいただき、ありがとうございます。**」と声をかけさせていただきました。

「**去年は、全く参観できなかったから、ありがたいです。**」

「**コロナ禍で、学校もたいへんな状況なのに、こうして参観の機会をつくってくださってありがとうございます。**」とおっしゃられていた方が多かったことが印象的でした。

今年度、本校は**2つのチャレンジ**に取り組むべく**この4月に準備**を進めて参りました。

1つは、「主体的に学ぼうとする生徒」を育成するために「**単元（学習のまとまり）ごとの学習計画**」をあらかじめ示して参ります。

この単元で「**つきたい力**」「**そのための学習活動**」「**評価の方法**」等について、生徒自身が見通しをもって授業に臨めるようにするためです。

2つ目は、「GIGA スクール構想」における「**本市のパイロット校**」に指定していただき、生徒一人1台の**タブレット PC**の利活用を学校の授業場面だけでなく、**家庭での学習**にも使えるようにして参ります。

どちらも、市内では「**本校のみの先取りした取り組み**」であります。

まだ「**取り組みの扉を開こうとするスタートラインについたばかり**」ですので至らぬ点多々あるかと思いますが、**5月**をその**試行期間**に位置づけ、実践と検証、工夫と改善を重ねながら、整備・充実を進めて参りますので、何卒ご理解とご協力をお願い致します。